発注者					受注者					
所長		養士			総括責任者		調理	里責任者	点検者	
検査日 令和	月 日		天気				気温			
調理室の温度(℃)		調理前			調理		理中			
湿度(%)		調理前			調		理中			
(作業中) 衛生	管理チェ	ックリスト	·衛生管理	里チェック	7 リスト					
	ロエ	ロエプロン・履物等は下処理専用を使用している。								
下処理	□加熱	口加熱調理用、非加熱調理毎に下処理した。								
	口下外	□下処理終了後、容器・器具の洗浄・消毒を確実に行った。								
	□野₃	□野菜類等は流水で十分洗浄した。								
	口生1	口生食する場合、必要に応じて消毒した。								
	□廃ӭ	□廃棄物の処理□調理に伴う廃棄物は、分別し、衛生的に処理されている。								
調理時	□原≉	口原材料は適切に温度管理した。								
	口作	□作業区分ごとに手指は洗浄・消毒した。								
	口魚	口魚介類・食肉類、卵等等を取り扱った手指は洗浄・消毒した。								
		□調理機器・容器・器具は食品・処理別に専用のものを使用した。								
		□加熱調理においては、75℃、1分間以上加熱し、その温度と時間を記録した。								
		口加熱処理後冷却した食品は、適切に温度管理した。								
		□加熱処理後冷却した食品は、過程ごとの温度と時間を記録した。								
		口和え物、サラダ等は十分に冷却したか確認した。								
		□和え物、サラダ等は、調理終了時の温度と時間を記録した。								
		□調理終了後の食品は二次汚染を防止するため適切に保管した。								
使用水		口床に水を落とさないで調理した。								
	□食品を水で冷却する場合は、遊離残留塩素について確認した。 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □									
		□食品を水で冷却する場合は、温度と時間を記録した。								
		□調理作業終了時に、遊離残留塩素は確認し記録した。 (0. 1mg/Q 以上あった) □原材料、調理済み食品をすべて50g程度採取した。								
	-	□ □ 原材料、調理所が良品をすべて30g程度採取した。 □ 金別・ロット別に採取した。								
	山金)	ロ並が、ロッドがにはない。 - クロ・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・								

保存食 □保存食容器(ビニール袋等)に採取した。 □保存食は採取後、一20℃以下の冷凍庫に2週間以上保存した。 □採取、廃棄日時を記録した。 □調理終了後の食品を素手で扱っていない。 □飲食物の運搬には、ふたを使用した。 配食 口配食時間は記録した。 口食缶を床上60cm以上の置台等に置いた。